

生体の科学

SEITAI NO KAGAKU

Vol.69 No.4 — 2018 Jul. - Aug. 目次

特集 いかに創薬を進めるか

特集「いかに創薬を進めるか」によせて	野々村禎昭	288
大学アカデミアの特性を生かした創薬		
—グリーンファルマ創薬	井上 和 秀	289
東北大学の利点・特長を生かした新規創薬	菅 原 明	292
AMED 創薬 PF 事業		
—長崎大学拠点における支援活動と創薬研究	植 田 弘 師	294
ゼブラフィッシュ創薬とプレジジョンメディシン	田 中 利 男	297
創薬におけるオープンイノベーションの推進について	赤 池 昭 紀	300
創薬をとりまく環境の変化について	江 崎 禎 英	302
基礎医学から創薬へ参入		
の支援	小 島 宏 建・岡 部 隆 義・宮 地 弘 幸・長 野 哲 雄	305
次世代創薬シミュレーション	荒 木 望 嗣・奥 野 恭 史	310
NMR で標的タンパク質の機能から創薬を	上 田 卓 見・嶋 田 一 夫	315
RNA とエピジェネティクスからの創薬へ	佐 藤 亮 介・杉 浦 麗 子	320
アレルギー性喘息治療ターゲットとしての		
マイクロ RNA の可能性	千 葉 義 彦	324
マイクロ RNA を利用した創薬—高機能性 RNA 分子の創製	北 出 幸 夫	327
ポリオーマウイルス関連疾患とマイクロ RNA による		
治療戦略	市 川 裕 菜・土 方 貴 雄	330
網膜疾患治療薬創薬の戦略	嶋 澤 雅 光・稲 垣 賢	333
ウイルス疾患の創薬—2-メタル結合ファーマコフォアモデルに		
基づく成功例	吉 永 智 一・宍 戸 貴 雄・吉 田 立	339
ミトコンドリア創薬—チトクロームオキシダーゼを介して	高 島 成 二	345
タンパク質相互作用の創薬—物理化学を介して	長 門 石 暁・津 本 浩 平	349
和漢薬創薬を目指した基礎研究と		
臨床研究	東 田 千 尋・久 保 山 友 晴・楊 熙 蒙	354
漢方からアルツハイマー病創薬へ	関 隆 志	358
悪性腫瘍モデルゼブラフィッシュを利用した創薬研究	島 田 康 人	365

仮説と戦略

細胞内共生による真核細胞の進化		
—宿主真核細胞とミトコンドリア・葉緑体の協調増殖	宮 城 島 進 也	371

次号予告 378 あとがき 380